

平成29年3月1日

宇都宮大学の広報活動における基本方針

1. はじめに

宇都宮大学は「地域に学び、地域に返す、大学と地域の支え合い」を基本姿勢として教育・研究・社会貢献に意欲的に取り組んでいる。これらの諸活動を広く社会との協働によって、更に質の高い持続的な活動へと発展させるためには、社会的説明責任を果たすとともに認知度・付加価値の向上を図ることが必要不可欠であり、その実現に向けて積極的に情報を公開するとともに戦略的な広報活動を展開する。このため、広報活動における基本方針を次のとおり定める。

2. 広報活動における基本方針

(1) 積極的かつ戦略的な広報活動の展開

宇都宮大学における教育・研究・社会貢献等の諸活動の取組状況・成果を社会一般に広く積極的に広報する。広報活動においては、迅速かつ正確な情報収集発信に努めるとともに、国内外における本学のブランドイメージ向上に寄与するよう戦略的な活動を行う。

(2) 広報活動における学内各部局の連携

大学の広報には各部局での事業ごとに様々な分野があるが、全学的な情報の共有をはかり積極的・戦略的な広報を展開するため学内各部局の一層の連携を進める。

(3) 危機管理広報

重大事故や緊急事態の発生の際には、社会が必要とする情報を迅速かつ的確に提供することに努める。

(4) 構成員の広報に対する意識の醸成

本学の職員は、それぞれが大学の広報に寄与できる立場であることを自覚し、それぞれの職務の立場で広報活動を展開するよう努めるものとする。

(5) 個人情報の保護等

情報の収集や発信等広報活動に際しては、個人情報保護に留意するとともに、そのほかの人権にかかわる事項についても十分に配慮する。